



## 『人生のパスポート』

校長 海 頭 巖

常盤小学校校区見守り隊の方々をお迎えしての全校朝会で、『あいさつは心のオアシス』の話をしました。あいさつの大切さと、その具体的な言葉として、「『オ：おはよう。ア：ありがとう。シ：失礼します（失礼しました）。ス：すみません。』が自然に言えるようになりましょう。」ということ話をしました。

さて、礼儀作法やマナーの大切なことについては、古くからいろいろな人が様々な場所で言われてきました。

「人生は、往きだけで帰りのない片道切符である。この旅を楽しく円滑にする人生のパスポート、それは『お辞儀』と『あいさつ』である。」といわれます。これは、人生のパスポートは『お辞儀』と『あいさつ』だということです。

私たちは誰もが生まれると人生という列車に乗って旅立ちます。それこそ一刻も休みなく、ただひたすら終着駅をめざして走り続けます。しかも、この人生という列車の旅は、片道切符で帰りがありません。つまり、戻ることができないのです。もう一度、せめてあのときだけほんの少しでもいいからと呼び戻してやり直しをしようとしても、それはできないことです。過ぎ去っていく日々は二度と帰らないのですから、一日一日最善を尽くすことが大事になってきます。

そして、私たちはこの人生の旅で、大勢の人と出会います。喜んだり、楽しんだり、ときには悲しんだり、涙ぐんだりして生きていくものです。

この生きていくパスポートの潤滑油の役割を果たすのが『お辞儀』と『あいさつ』だということです。ある時は何気なく交わすことも、またある時は心を込めて交わすこともある『お辞儀』や『あいさつ』ですが、この潤滑油であふれる家庭や地域でありたいものだと思います。

これからも、『お辞儀』と『あいさつ』のパスポートをたくさん提示して、『さすが常盤っ子』と言われるようなしてほしいと思っています。

### 常盤小学校チャレンジ目標

「さわやかあいさつ あたたかいことば 読書がいっぱい 常盤小」